


裁判長
認印



調 書 (決定)	
事件の表示	平成24年(才)第1309号 平成24年(受)第1619号
決定日	平成25年7月16日
裁判所	最高裁判所第三小法廷
裁判長 裁判官 裁判官 裁判官 裁判官	大谷剛彦 岡部喜代子 寺田逸郎 大橋正春 木内正道祥
当事者等	上告人兼申立人 長崎県公立大学法人 同代表者副理事長 太田博道 同訴訟代理人弁護士 福田浩久ほか 被上告人兼相手方 久木野憲司
原判決の表示	福岡高等裁判所平成23年(ネ)第1159号(平成24年4月24日判決)
裁判官全員一致の意見で、別紙のとおり決定。 平成25年7月16日 最高裁判所第三小法廷 裁判所書記官 	

(別紙)

第1 主文

- 1 本件上告を棄却する。
- 2 本件を上告審として受理しない。
- 3 上告費用及び申立費用は上告人兼申立人の負担とする。

第2 理由

1 上告について

民事事件について最高裁判所に上告をすることが許されるのは、民訴法312条1項又は2項所定の場合に限られるところ、本件上告理由は、理由の不備・食違いをいうが、その実質は事実誤認又は単なる法令違反を主張するものであって、明らかに上記各項に規定する事由に該当しない。

2 上告受理申立てについて

本件申立ての理由によれば、本件は、民訴法318条1項により受理すべきものとは認められない。

これは正本である。

平成 25 年 7 月 16 日

最高裁判所第三小法廷

裁判所書記官

